

処方してもらった眼鏡の度数がズレている！

新元号が始まり、張り切って生活しようと考えている方も多いでしょう。春は進級や昇進など新しい生活を始める機会になることが多く、使用中の眼鏡やコンタクトレンズを調整し、快適な視力を得ることは重要です。

る世代は、遠方と手元の見え方のバランスが悪くなっています。理由は近視の人は、使用眼鏡が過矯正であることが多く、

コンタクトレンズでは見にくいと訴えます。目のピント合わせの能力に調節という働きがあります。電子端末操作が増えると調節がダメージを受け、ピント合わせ機能が低下します。視力低下の原因は遠視、近視、

ただ、検眼して度数を合わせても、その眼鏡やコンタクトレンズがまたズレてしまうことが最近多いと感じます。とくに近視児童は、一旦近視が始まると進行が早く、眼鏡処方には年間複数回に上ります。

に頼って見るケースが多いからです。このようなバランスの悪い目に合わせる眼鏡の処方一度で済まないことがあります。若者では夕方老眼が多く、原因は主にドライアイとスマートフォンの使用

乱視の屈折異常に加え、調節の疲労も強く影響します。最近合わせた眼鏡やコンタクトレンズが見にくい時、調節のトラブルを考え、点眼薬を一定期間使ったり、累進屈折力レンズで再処方するなどの対策が必要になります。(院長・伊田宜史)

中高年の老視を意識す

すが、適正度数の眼鏡や

ですが、適正度数の眼鏡や



伊田眼科クリニック

- ・眼科一般
- ・日帰り手術
- ・コンタクトレンズ取り扱い

診療時間	月	火	水	木	金	土	日祝
9:30	○	○	○	○	○	○	△
12:30	○	○	○	○	○	○	△
15:30	○	手術	○	○	○	○	△
18:30							

【休診日】木・土曜午後
日曜、祝日

TEL 079-556-8600

三田市武庫が丘7-7-4 エムズⅡビル1階

<http://www.ida-ganka.com>

